

「源内焼を取り巻く世界」

今回の考古学講座では、6月9日～8月29日開催のテーマ展「源内焼とその時代」に合わせて、平賀源内が関わったとされる陶器「源内焼」について、近年の発掘成果を踏まえて解説します。

当時としては異例で個性的な意匠と技法をもつ焼物が、なぜ生まれたのか。陶工や他の陶器との関わり、また当時の西洋文化受容のあり方などから、考えます。



丸亀城跡出土の「源内焼」 香川県埋蔵文化財センター蔵



「源内焼」土型 香川県立ミュージアム蔵

- 1 日時 令和7年6月21日（土曜日） 10時00分～11時30分
- 2 会場 香川県埋蔵文化財センター講習室(坂出市府中町南谷5001-4)
- 3 講師 佐藤 竜馬さとう りゅうま（香川県埋蔵文化財センター 所長）
- 4 定員 40名（申込先着順）



★お申込み方法は…

電話・メールで6月20日（金曜日）までにお申し込みください。

メールの場合はお名前、ご連絡先、をご記入ください。

香川県埋蔵文化財センター 電話 0877-48-2191（平日8時30分から17時15分）

メール maibun@pref.kagawa.lg.jp